

## 【河合良郎 区政報告】

皆様には、穏やかで喜びの多い新春を、お迎えになられたことと存じます。平素は格別のご支援ご高配を賜り、心からお礼申し上げます。私も区議会議員として、心新たに6年目の活動を始めたところです。初心を忘れずに区民皆様の為に仕事をしてまいります。今年の子年です。ネズミは多産の動物で、昔から子宝に恵まれる象徴とされています。今年が、わが国の少子化傾向に**ストップ**がかかる年となることを願っています。少子化は国・社会の存立に関わる大きな問題です。**(希望のもてる少子化対策が必要)**

さて、昨年は年金問題・官僚の収賄・食品偽装・政治とカネ・親族間犯罪など 2007年の漢字「**偽**」が示している通り、今まで信じて疑わなかったものにどこか裏切られた感が強く残る一年でした。世界のGDPに占める日本の割合も24年ぶりに10%の大台を割り込み世界の順位を下げてしまいました。

2008年は、希望のもてる社会になる様に、人の為の政治・行政とは何か、真に考え行動し結果を出していく年でしょう。「**偽**」から「**真**」になるように、すべては「**区民のしあわせ**」のために、努力してまいります。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

